取扱説明書

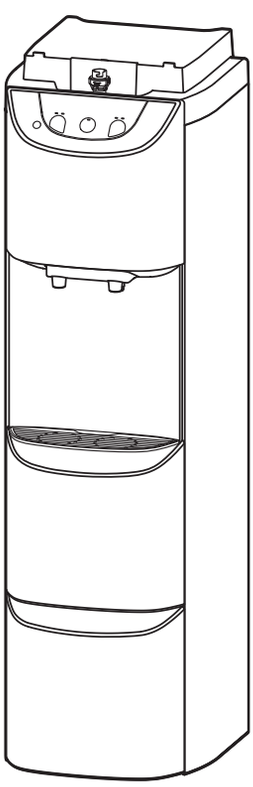
バッグインボックス専用サーバー

ウォーターサーバー

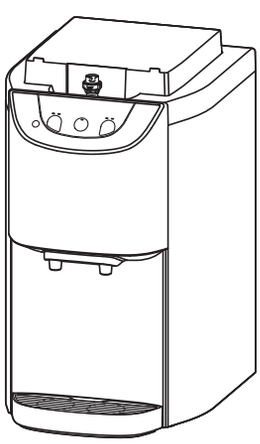
品番	PS-HM302BF（床置型）
	PS-HM302BT（卓上型）

このたびは、バッグインボックス宅配サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。
この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。
取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げまたはご契約の販売代理店へご連絡ください。
その際、機器本体後面部または側面部の表示をご覧のうえ、品番・製造年月をお知らせください。



[PS-HM302BF]



[PS-HM302BT]

もくじ

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	1
この取扱説明書の表示について	1
必ずお守りください	1
各部の名称とはたらき	3
操作部	3
機器本体	4
ご利用前の準備	5
機器の準備	5
使い方	6
冷水を注ぐ	6
冷水切替をする	6
温水を注ぐ	7
高温を使用する	8
省エネ運転をする	9
省エネ運転を解除する	9
省エネ繰返し設定をする	9
省エネ繰返し設定を解除する	10
繰返し設定中、他の時間で省エネ運転をする	10
チャイルドロックの設定・解除	10
高温循環について	11
ご使用時に特に注意すること	12
バッグインボックスの交換・取り扱い	13
お手入れについて	15
仕様	17
故障かな？と思ったら	18
アラーム表示について	裏表紙
アフターサービスについて	裏表紙

お使いいただく前に

使い方

長くお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
(→P.XX)	参照ページを示しています。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

⚠警 告

設置は、水平な安定した場所に設置する

設置面が安定していないとウォーターサーバーが転倒したり、バッグインボックスが落下するなどして、ケガや感電、火災のおそれがあります。また、機器が正常に動作しなくなるおそれがあります。

必ず行う

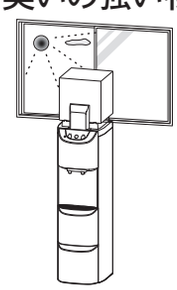
設置の際、ウォーターサーバーは周囲と15cm以上離す　また、本体にほこりや汚れがたまらないように定期的にクリーニングする

火災や故障の原因となるおそれがあります。
また、冷却に時間がかかる場合があります。

必ず行う

直射日光のあたる場所、屋外、高温多湿になる場所、ほこりっぽい場所、臭いの強い物がある場所、不衛生な場所には設置しない

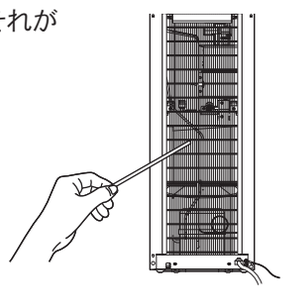
水質が変化してしまい、それを飲用した場合、異味・異臭を感じたり、体調に悪影響を及ぼすおそれがあります。



禁　止

ウォーターサーバー背面部は熱くなるので触らない　棒や指などを無理やり入れない

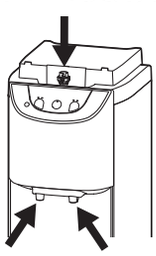
感電ややけどのおそれがあります。



禁　止

バッグインボックスの接続口周辺や冷水・温水の出口付近は特に清潔に保って使用する

不衛生になると、臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合、異味・異臭を感じたり、体調に悪影響を及ぼすおそれがあります。



必ず行う

長期間(目安として2～3週間以上)使用しないまま放置しない　また、電源は抜かない

水質が変化してしまい、それを飲用した場合、異味・異臭を感じたり、体調に悪影響を及ぼすおそれがあります。

必ず行う

電源プラグを抜いたまま使用したり、温水タンクの温水ヒータースイッチを「切」にしたまま、絶対に使用しない(→P.5)

水質が変化してしまい、それを飲用した場合、異味・異臭を感じたり、体調に悪影響を及ぼすおそれがあります。

禁　止

このウォーターサーバーは、指定のバッグインボックス専用です　他の水や液体をバッグインボックスに入れて使用したり、他の水や液体の入ったバッグインボックスを装填して使用することは絶対にしない

ウォーターサーバー内部が汚染され、それを飲用した場合、異味・異臭を感じたり、体調に悪影響を及ぼすおそれがあります。

禁　止

絶対に分解や修理を行わない

感電・火災・故障のおそれがあります。

分解禁止

必ずお守りください

⚠警 告

アース工事は、電気設備の技術基準等関連する法令・規制等に従って、必ず「法的資格者」が行う
故障や漏電のとき、感電、火災のおそれがあります。

アースはガス管や電話回線のアースなどに接続しない
火災のおそれがあります。

電源は単相100V・定格15A 以上の専用コンセントを使用する(日本国内専用)
延長コードの使用やタコ足配線を行うと火災や漏電のおそれがあります。

設置場所によっては、感電防止のため漏電ブレーカーの取付けが必要です
漏電ブレーカーの取付けは専門業者に依頼してください。

電源プラグを濡れた手で触らない
また、電源プラグをコンセントから抜くときは必ず、電源プラグ部を持って抜く
感電や断線・ショートによる発火のおそれがあります。

電源コードを傷つけたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたり、束ねたりしない
また、加工や加熱したりしない
火災や漏電・感電のおそれがあります。

電源プラグにほこりが付着していないか確認し、コンセントにプラグの根元まで確実に差し込む
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災のおそれがあります。

バッグインボックスの保管にあたっては、直射日光があたる場所、屋外、高温多湿になる場所、ほこりっぽい場所、不衛生な場所、臭いの強いものがある場所などに置かない

幼児や正しく操作することが困難な人が、一人で操作しないように注意する
やけどや感電のおそれがあります。

可燃性ガスの漏れるおそれがある場所や、シンナー等の揮発性の高い溶剤等を近くで使用しない
爆発や火災のおそれがあります。

⚠注 意

設置後の本体の移動は、電源を切ってから1時間以上経過してから行う
移動および保管をしておく場合、45°以上傾けず、電源プラグを抜き、必ず立てた状態にしておく

日常のご使用にあたっては、清潔で衛生的な状態を保つ
汚れの付着や不衛生なご使用は、雑菌の発生などを招きますので、この取扱説明書に記載されている注意事項やお手入れのしかたに従って、お客様ご自身でお手入れを行ってください。

気温が氷点下になる場所、発熱物の熱の影響を受ける場所には、設置しない
故障の原因となります。

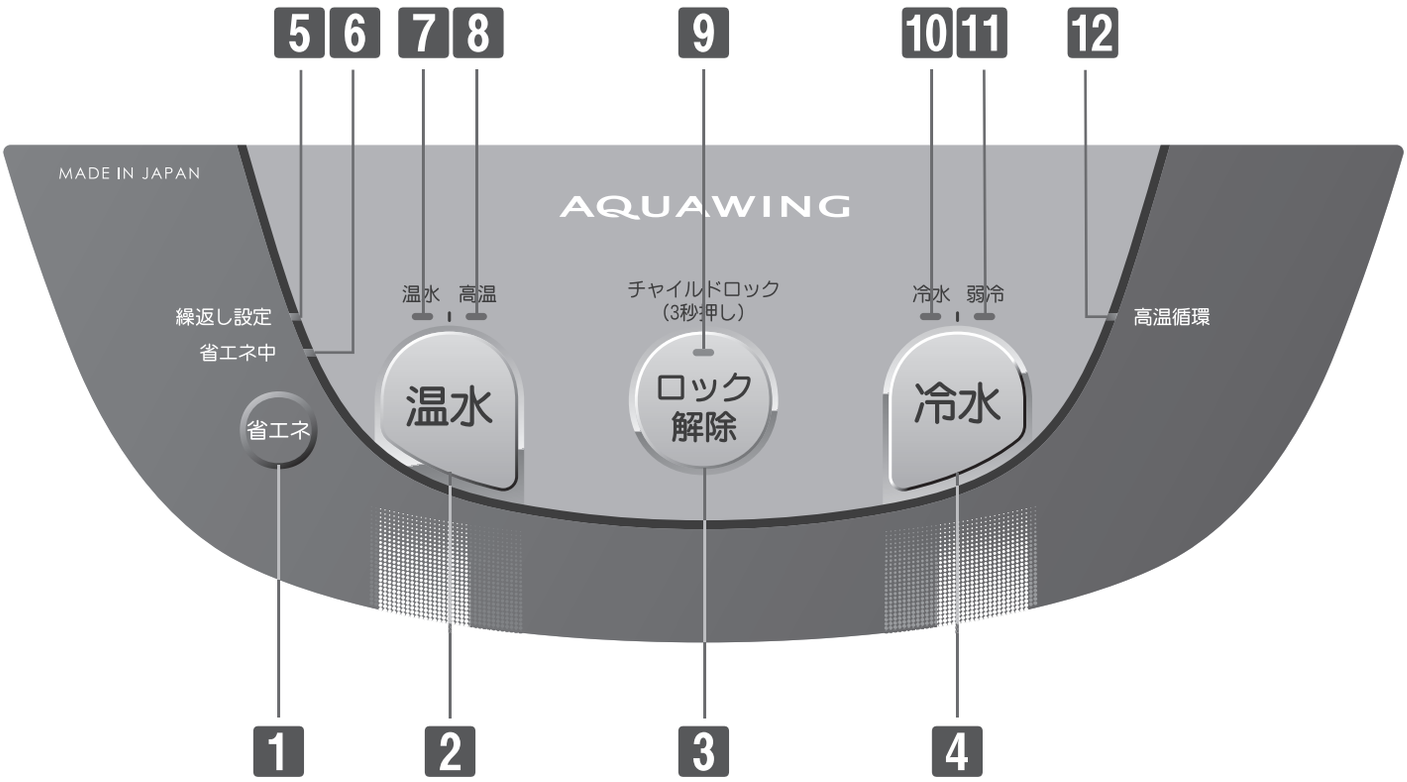
温水を使用する場合には、熱いお湯が出るのでやけどに注意する
特に小さなお子様には注意してください。

- ●冷水や温水に白色やキラキラした浮遊物が発生することがあります。これは水に含まれるミネラル分で、品質には問題ありません。
- ●温水や冷水を連続使用すると、注ぐ量が多くなっていくにつれて、温水・冷水ともに常温に近づきます。このような場合は使用をやめ、しばらく時間をおくと元の設定温度に復帰します。なお、復帰時間の目安は、約30~40分程です。

焦げ臭いとき、発煙・発火等の異常が発生した場合には、すぐに使用を中止して、
電源プラグを抜き、販売代理店へご連絡ください。

各部の名称とはたらき

■操作部



1 省エネスイッチ
・省エネ運転の「入/切」をするときに押します。(→P.9)
・3秒押しで省エネ繰返し設定になります。(→P.9)

省エネ運転とは
使用しない時間帯に温水の加熱温度を抑えて、節電します。

2 温水スイッチ
温水を出すときに押します。(→P.7)
温水と高温の切替ができます。(→P.8)

3 ロック解除スイッチ
・ロックを解除するときに押します。(→P.5・6・7)
・3秒押しでチャイルドロックになります。(→P.10)

4 冷水スイッチ
冷水を出すときに押します。(→P.6)
冷水と弱冷の切替ができます。(→P.6)

5 省エネ繰返し設定ランプ[グリーン]
省エネ繰返し設定中に点灯します。

6 省エネ中ランプ[グリーン]
省エネ運転中に点灯します。

7 温水ランプ[グリーンまたはオレンジ]
温水設定中に点灯します。

8 高温ランプ[グリーンまたはオレンジ]
高温設定中に点灯します。

9 ロック解除ランプ[グリーン]
ロック解除中に点滅します。
チャイルドロック中に点灯します。

10 冷水ランプ[グリーンまたはオレンジ]
冷水設定中に点灯します。

11 弱冷ランプ[グリーンまたはオレンジ]
弱冷設定中に点灯します。

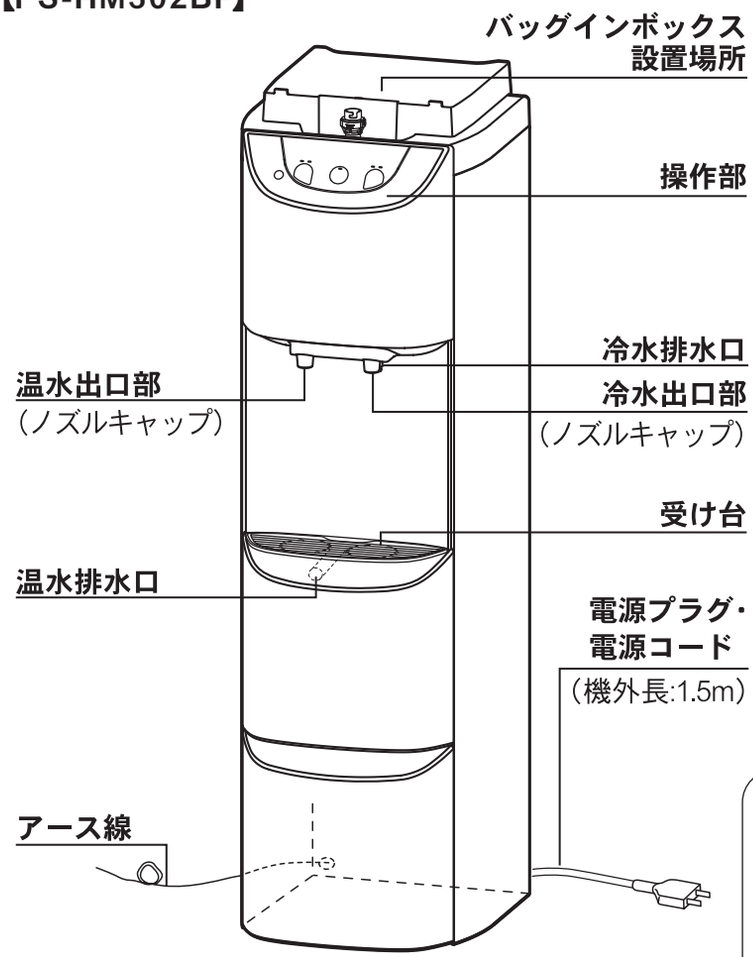
12 高温循環ランプ[グリーン]
高温循環中に点灯します。
点灯中は、冷水・温水を使用できません。(→P.11)

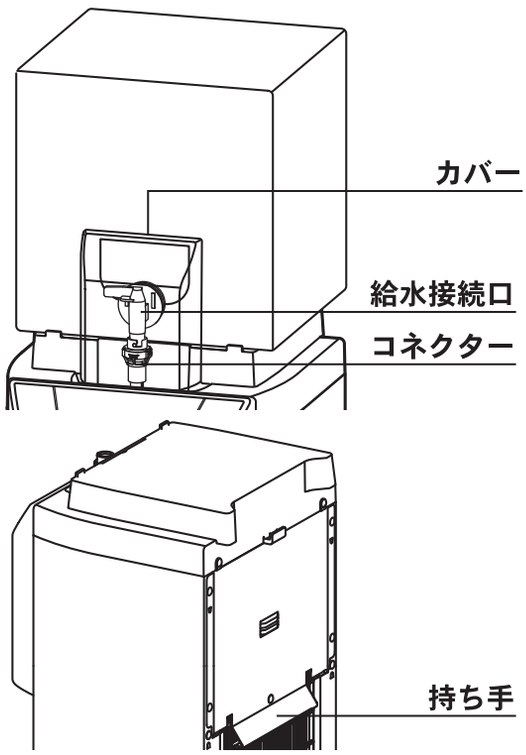
高温循環とは
機器の通水部に温水を循環し、クリーンな状態を保ちます。

各部の名称とはたらき

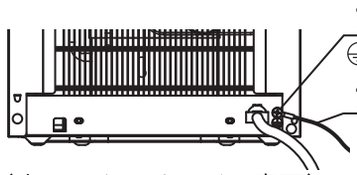
■機器本体

【PS-HM302BF】



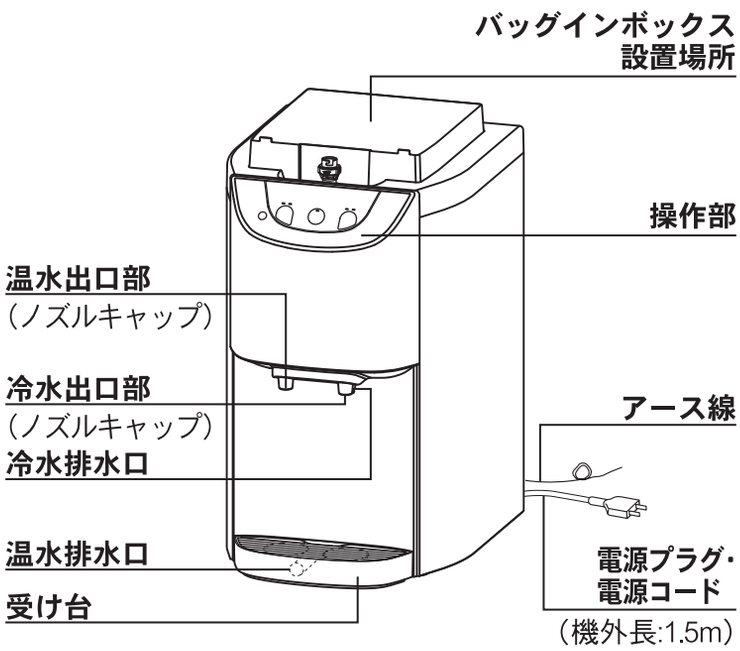


PS-HM302BF アース線の取り付け位置

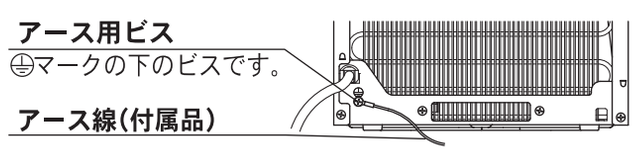


（ウォーターサーバー裏面）

【PS-HM302BT】



PS-HM302BT アース線の取り付け位置



（ウォーターサーバー裏面）

ご利用前の準備

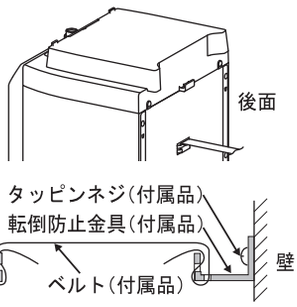
■機器の準備

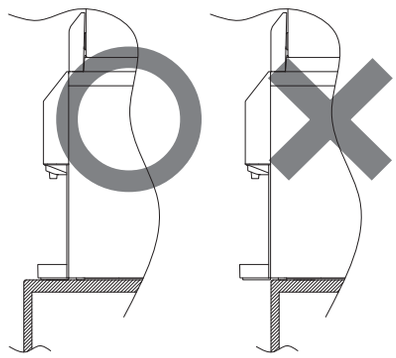
1 ウォーターサーバーを設置します

1. アースを取り付けます。

[以下は床置型のみ]

2. 転倒防止金具(付属品)を近くの壁にタッピンネジ2本(付属品)で固定します。
3. ベルト(付属品)を右図のように取付けます。





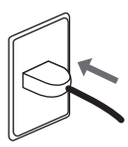
※平らで安定した場所に壁から15cm以上離して設置してください。
※卓上型は設置面から受け台がはみ出さないように設置してください。
※**設置・移動時には、受け台を持たないでください。**

2 バッグインボックスを取り付けます

「バッグインボックスの交換」の項をご覧の上、バッグインボックスをセットしてください。
(→P.13)

3 電源プラグをコンセントに差し込みます

冷水ランプが点灯します。
温水ランプが点滅します。



4 温水タンク内のエアー抜きをします

1. (ロック解除)を押します。
2. ロック解除ランプが点滅します。
3. 温水出口から水が出てくるまで(温水)を押し続けます。

5 温水ヒーターをONにします

1. (温水)を3秒押します。
2. 温水ランプが点灯します。

※停電などで再通電した後は温水ランプが点滅します。再度、温水ヒーターをONにしてください。

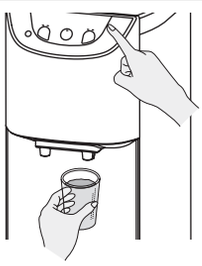
6 設置後の確認

バッグインボックス付近、ウォーターサーバー内部および裏面等より水漏れがないか確認します。
万一、水漏れがある場合は、「故障かな?と思ったら」(→P.18)の項をご確認の上、お買い上げまたはご契約の販売代理店にご連絡ください。設置終了後30分～40分で、温水および冷水が適温になります。

使い方

■冷水を注ぐ

使用する前には必ず、ロック解除を行ってください。

操作		説明
1	ロック解除を押します ロックが解除されます。	点滅	ロック解除ランプが点滅します。 ※チャイルドロック中(→P.10)は、ロック解除は使用できません。
2	冷水を押します 押している間、冷水が出ます。 【冷水ランプについて】 適温(約6～12℃)の場合:グリーン 適温以上の場合:オレンジ	押す	10秒以内に押すと冷水が出ます。 ※ロック解除を行っていない場合は、冷水を押しても、冷水は出ません。 初回設置時は、冷水に設定されています。(冷水ランプ点灯) ※適温には約30~40分程かかります。180ccのコップ約7杯の冷水が出せます。
3	冷水から指を離します 冷水が止まります。	 離す	使用後、10秒以上経過すると自動的にロック状態になり、冷水を押しても、冷水は出ません。 ロック解除ランプが消灯します。

メモ

- ロック解除中にロック解除を押すとロック解除ランプが消灯し再度、ロック状態になります。
- ロック解除中、冷水温度が高い(40℃以上)場合は冷水を押しても、冷水は使用できません。(安全機能)
- 冷水使用中に他のスイッチを押した場合は、冷水が止まります。再度、冷水を押すと冷水が出ます。
- 高温循環中(高温循環ランプ点灯中)の場合は、冷水は使用できません。(→P.11)
- 必ず、コップなどの容器を持って、冷水を注いでください。
- バッグインボックスの水が空になったら、できるだけ早くバッグインボックスを交換してください。
- 味や臭いに異常を感じた場合は、販売代理店までご連絡ください。

■冷水切替をする

冷水と弱冷に交互に切り替えができます。

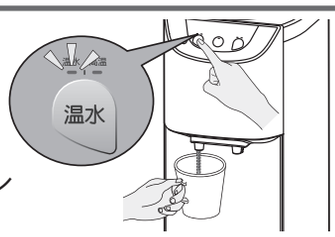
操作		説明
確認	ロック状態になっていることを確認します	消灯	ロック解除ランプが点滅しているときは、ロック解除を押します。 ロック解除ランプが点灯しているときは、ロック解除を3秒押します。
冷水から弱冷に切り替える	冷水を押します 冷水から弱冷に切り替わります。	点灯	冷水ランプが消灯し、弱冷ランプが点灯します。 【弱冷ランプについて】 適温(約12～16℃)の場合:グリーン 適温以上の場合:オレンジ
弱冷から冷水に切り替える	冷水を押します 弱冷から冷水に切り替わります。	点灯	弱冷ランプが消灯し、冷水ランプが点灯します。 【冷水ランプについて】 適温(約6～12℃)の場合:グリーン 適温以上の場合:オレンジ

使い方

⚠注意　温水(高温)を使用するときは、やけどに注意する。
特に小さなお子様には注意してください。

■温水を注ぐ

使用する前には必ず、ロック解除を行ってください。

操　　作		説　　明
確認 **温水ランプの点灯を確認します** ※温水ランプが点滅している場合は、温水ヒーターの電源が入っていません。	点灯	温水ランプが点滅しているときは、温水を3秒押します。 ※温水ランプ点灯後、30～40分で適温になります。
1 ロック解除を押します ロックが解除されます。	点滅	ロック解除ランプが点滅します。 ※チャイルドロック中は、ロック解除は使用できません。(→P.10)
2 温水を押します 押している間温水が出ます。 **【温水ランプについて】** 適温(80℃以上)の場合：グリーン 適温未満の場合：オレンジ	 押す	10秒以内に押すと温水が出ます。 ※ロック解除を行っていない場合は、温水を押しても温水は出ません。 初回設置時は、温水に設定されています。 ※180ccのカップ約5杯の温水が出せます。
3 温水から指を離します 温水が止まります。	離す	使用後、10秒以上経過すると自動的にロック状態になり、温水を押しても、温水は出ません。 ロック解除ランプが消灯します。

メモ
- ロック解除中にロック解除を押すと再度、ロック状態になります。
- 温水を出し始めたときに、流れが細くなることがあります。また、温水通路に空気がたまり温水がすぐに出ない場合があります。その際は、温水を数回押すかしばらく押し続けてください。
- 温水使用中に他のスイッチを押した場合は、温水が止まります。再度、温水を押すと温水が出ます。
- 高温循環中(高温循環ランプ点灯中)の場合でも、温水ランプが点灯すると使用できます。
- 必ず、カップなどの容器を持って、温水を注いでください。
- バッグインボックスの水が空になったら、できるだけ早くバッグインボックスを交換してください。
- 味や臭いに異常を感じた場合は、販売代理店までご連絡ください。

使い方

⚠注意　温水(高温)を使用するときは、やけどに注意する。
特に小さなお子様には注意してください。

■高温を使用する

温水から高温に一度だけ沸き上げて、カップラーメンなどに適温のお温を使用することができます。

操　作		説　明
確認 ロック状態になっていることを確認します	消灯	ロック解除ランプが点滅しているときは、ロック解除を押します。 ロック解除ランプが点灯しているときは、ロック解除を3秒押します。
1 温水を押します 温水から高温に切り替わります。	点灯	温水ランプが消灯し、高温ランプが点灯します。
2 適温になるまで沸き上げます 【高温ランプについて】　適温(約90 ～ 93℃)の場合：グリーン 適温未満の場合：オレンジ ロック解除後、温水を押します 温水(高温)が出ます。		約3分で適温になります。 沸き上がると高温ランプがオレンジからグリーンに変わります。 適温より下がると高温ランプが消灯し、温水ランプが点灯します。

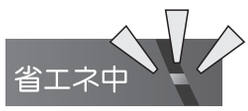
メモ
- ●温度が下がって温水ランプ[グリーン]が点灯した場合は再度、高温に切り替えてからご使用ください。
- ●高温ランプがグリーンのときに、ロック状態で温水を押すと高温から温水に切り替わって温水ランプの点灯に変わります。
- ●停電時等、通電が止まると温水ヒーターはOFFになります。再度、温水ヒーターをONし直してください。
- ●適温で約400cc(カップラーメン1杯分：カップラーメンの種類によっては、温度が適さないものもあります)のお湯が使用できます。
- ●省エネ運転中は、高温は使用できません。

使い方

■省エネ運転をする

省エネ運転は、セットしてから解除するまで省エネ運転になります。省エネ運転中は節電しています。

操作		説明
設定	省エネを押します 省エネ運転を開始します。	省エネ中ランプ[グリーン]が点灯し、温水(または高温)ランプ、冷水(または弱冷)ランプが消灯します。



点灯

■省エネ運転を解除する

操作		説明
解除	省エネを押します 省エネ運転が解除されます。	省エネ中ランプが消灯します。 解除された時点から、冷却・沸き上げを開始します。

消灯

メモ
- ●省エネ運転中、温水は約70℃になります。また冷水は、省エネ運転設定時の温度となります。
- ●温水ヒーターの電源が入っていない場合は、省エネを押しても省エネ運転は行いません。

■省エネ繰返し設定をする

毎日同じ時間帯で6時間の省エネ運転を繰返します。ご使用にならない時間帯に設定してください。

操作		説明
1	省エネを3秒押します 繰返し設定がされ、省エネ運転を6時間行います。 ※ご使用にならない時間帯に設定してください。	繰返し設定ランプ[グリーン]が点灯し、温水(または高温)ランプ、冷水(または弱冷)ランプが消灯します。
2	6時間経過すると省エネ運転を終了します 温水ランプ、冷水(または弱冷)ランプが点灯します。	温水ランプ、冷水(または弱冷)ランプが点灯します。 温水・冷水は適温になっています。 ※繰返し設定ランプ[グリーン]は消えません。
3	繰返し設定後、24時間経過すると自動的に省エネ運転を6時間行います	温水(または高温)ランプ、冷水(または弱冷)ランプが消灯します。

点灯

メモ
- ●省エネ繰り返し設定をすると省エネ運転中に機器をクリーンな状態にするための高温循環を自動的に行います。高温循環ランプ[グリーン]が点灯し、温水・冷水は使用できなくなります。(→P.11)

使い方

■省エネ繰返し設定を解除する

操作		説明
解除	省エネを3秒押します 繰返し設定が解除されます。	消灯	繰返し設定ランプが消灯します。

■繰返し設定中、他の時間で省エネ運転をする

操作		説明
1	省エネを押します	点灯 点灯	繰返し設定ランプ[グリーン]と省エネ中ランプ[グリーン]が点灯します。
2	省エネを押すと省エネ運転を終了します	点灯 消灯	省エネ中ランプ[グリーン]が消灯します。 ※返し設定ランプ[グリーン]は点灯のままとなります。

メモ
- ●省エネ運転を解除した時点から冷却・沸き上げを開始するため、適温になるまで数分かかります。
- ●繰返し設定を行うと、高温循環は省エネ繰返し運転中に行います。（7日に1回行います）
- ●停電時等、通電が止まると繰返し設定・省エネ運転は解除されます。
  再通電後、再度繰返し設定・省エネ運転をしてください。

■チャイルドロックの設定・解除

小さなお子様のいたずらや誤操作を防止するために、チャイルドロックがありますので、安全のため必ずご使用ください。

操作		説明
設定	ロック解除を3秒押します チャイルドロックに入ります。	点灯	ロック解除ランプ[グリーン]が点灯します。 チャイルドロック解除以外の全ての操作ができなくなります。
解除	ロック解除を3秒押します チャイルドロックが解除されます。	消灯	ロック解除ランプ[グリーン]が消灯します。

使い方

■高温循環について

機器の通水部に温水を循環し、クリーンな状態を保ちます。
高温循環中(4時間程)は、温水・冷水を使用できなくなります。

操　　作	説　　明
1 はじめてご使用の場合、使用開始してから累計7日間経過すると、高温循環ランプ[グリーン]が点滅します。省エネ繰返し設定がされている場合、7日経過した省エネ時間中に自動的に高温循環を行います。 温水と冷水を同時に3秒押します 高温循環を開始します。 高温循環終了後、温水ランプ・冷水ランプが点灯し通常に使用できます。 7日間経過する毎に自動で高温循環を繰返します。	高温循環ランプ[グリーン]が点灯し、温水ランプ、冷水(または弱冷)ランプが消灯します。 ※高温循環は終了まで4時間程度かかります。ご使用にならない時間帯に実施してください。

便利な使い方　省エネ繰返し設定を行うと、高温循環は省エネ繰返し運転中に行います。(7日に1回行います)

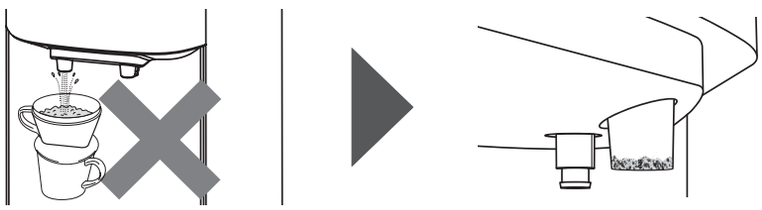
メモ
- ●高温循環中は温水・冷水を使用できなくなります。
- ●高温循環中は途中で解除できません。
- ●高温循環ランプ点灯中に温水ランプが点灯すると、温水のみ使用できます。
- ●夏場等、室温が高い場合(30℃以上)は、高温循環が5時間を超える場合があります。
- ●停電などで再通電した後は、前回の高温循環から累計7日間経過すると、高温循環ランプが点滅します。再度、高温循環をご使用にならない時間帯に実施してください。
- ●誤って高温循環を行ってしまった場合は、一度電源プラグをコンセントから抜き、15秒以上経過後、電源プラグをコンセントに差し込んでください。なお、適温になるまで時間がかかる場合があります。

ご使用時に特に注意すること

■冷水や温水を容器に受けるときの注意

●容器は出口部の真下で、やや距離をあけて受けるようにしてください。出口部に容器が近すぎると、出口部が容器内につかってしまい不衛生になります。

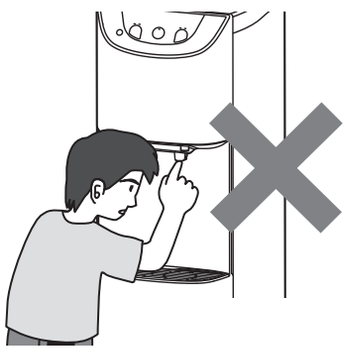
●容器内にコーヒー・紅茶や焼酎・ウイスキー、乳酸菌飲料などの原液がある場合は、出口部に飲料の跳ね返りが付着する場合がありますので注意してください。カビや雑菌の発生原因のおそれ、また冷水および温水が濁って出たり、冷水および温水の出方が乱れたりする場合があります。



出口部に汚れやカビなどが発生する原因となります。

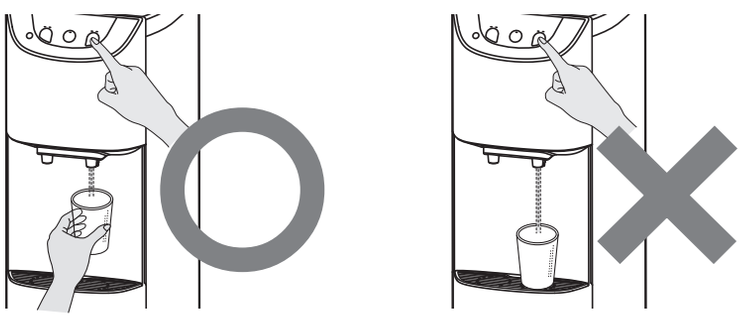
■出口部に指や食品が触れないように注意

●出口部に指や食品が触れると、指や食品に付着している雑菌が付着して、注ぐ冷水(温水)が不衛生になります。また、温水使用後は出口部が高温になっておりますので、ノズルキャップに触らないよう、小さいお子様などには特にやけどに注意してください。



■受け台に容器を置いて、冷水や温水を注がない

●容器を必ず手に持ってから、冷水や温水を容器に注いでください。



バッグインボックスの交換・取り扱い

■バッグインボックスの交換

バッグインボックス内の水がなくなると、温水が出なくなります。
早めに交換してください。手順は以下のとおりです。

1

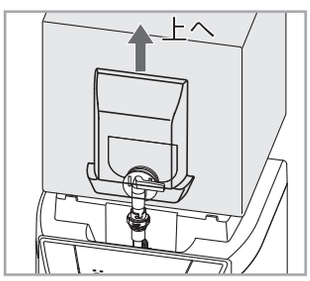
交換する新しいバッグインボックスを近くに用意します。新しいバッグインボックスに印刷されている《ご使用方法》の説明図をご参照のうえ、取り付けの準備をします。

※満水状態のバッグインボックスは大変重いので、お取り扱いにはご注意ください。

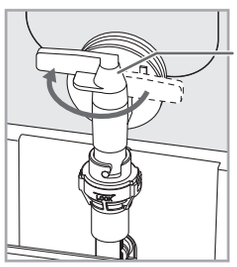
2

空になったバッグインボックスをウォーターサーバーから外します。(部品はていねいに扱ってください)

①カバーを上に引き上げ外す

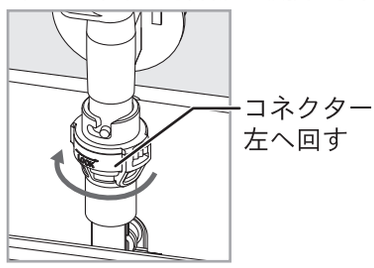


②バッグインボックスのコックを左に回し閉める



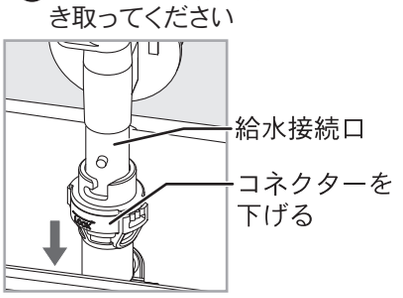
③コネクターを左に回しロックを外す

❗ロックを完全に外さないままコネクターを下げると部品が破損します

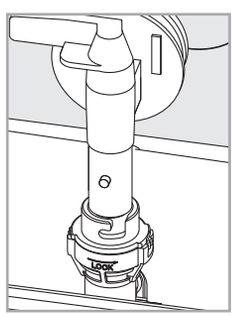


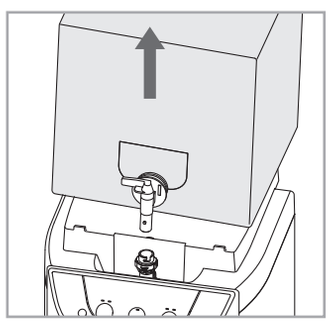
④給水接続口を動かないように押さえながらコネクターを下げて外す

※❗通路に残った水が出ますのでふき取ってください



⑤バッグインボックスを外す

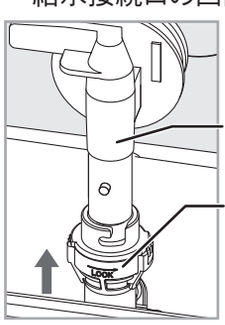


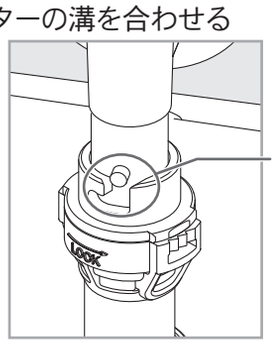


3

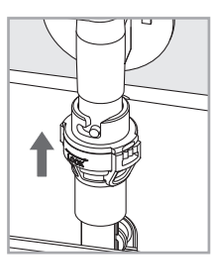
新しいバッグインボックスを取り付けます。(部品はていねいに扱ってください)

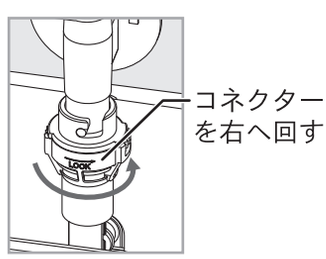
①コネクターを上げる
給水接続口の凸部とコネクターの溝を合わせる





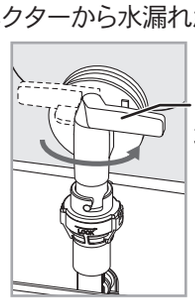
②給水接続口を押さえながら給水接続口にコネクターをしっかり差し込み、右に回しロックする
(抜け防止のため必ず行います)



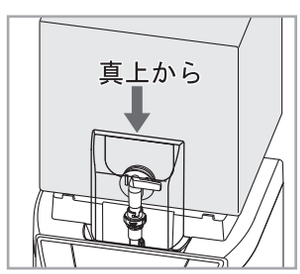


③バッグインボックスのコックを右に回し開ける

❗コネクターから水漏れがないことを確認してください。



④カバーを上から差し込む

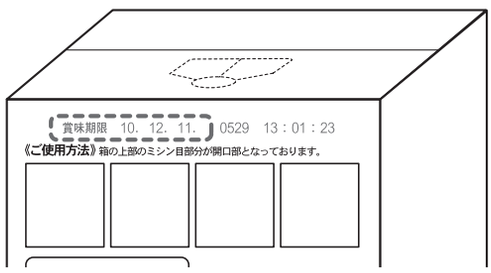


バッグインボックスの交換・取り扱い

■バッグインボックスの取り扱い

1. 賞味期限について

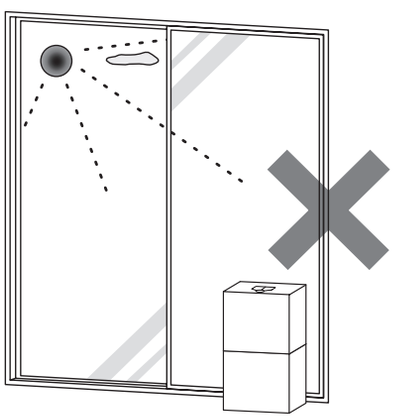
賞味期限は、バッグインボックスに印字してあります。
開封後は、なるべくお早めにお飲みください。



2. バッグインボックスの保管について

●保管にあたっては、直射日光を避け、室内で温度変化の少ない清潔な場所で保管してください。
次のような場所での保管は絶対にしないでください。

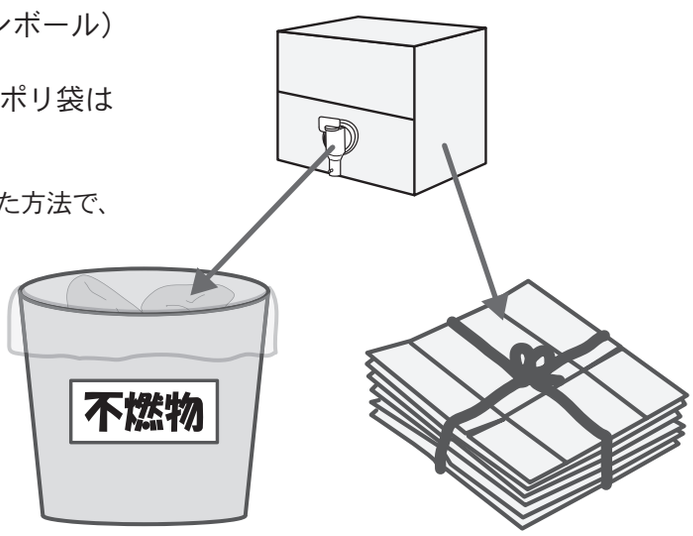
- **屋外、ベランダなど直射日光があたる場所**
- **日当たりの良い場所**
- **ほこりっぽい場所**
- **高温多湿になる場所**
- **湿気の多い場所**
- **水の濡れるおそれのある場所**
- **臭いの強い物がある場所**
- **不衛生な場所**



3. 空になったバッグインボックスの処理

●空になったバッグインボックスは、外箱(ダンボール)と中身(ポリ袋)に分けてください。
外箱のダンボールは、資源ごみとして、中のポリ袋は不燃ごみとして処分してください。

※ごみの分別につきましては、お住まいの地域に従った方法で、処理をしてください。



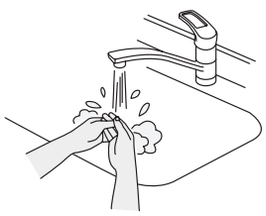
お手入れについて

■お手入れ(日々必ず行ってください)

毎日おいしくお水をご利用いただくには、ウォーターサーバーの衛生管理が重要です。お客様ご自身にて手洗いを十分した上で、台所用アルコール除菌剤と清潔なキッチンペーパーを利用して、日々のお手入れを行ってください。

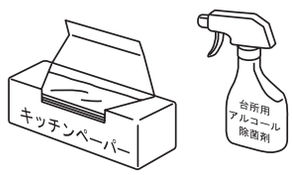
1. 冷水・温水出口部のお手入れについて

①初めに手を洗います



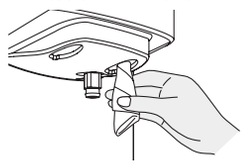
②ノズルキャップを左に回して外し、歯ブラシや綿棒等を使用して洗います

③キッチンペーパーと台所用アルコール除菌剤を準備します

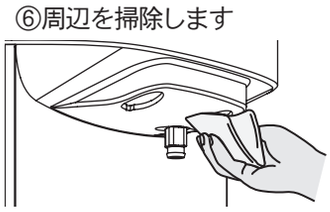


④アルコール除菌剤をキッチンペーパーに吹きつけます

⑤水が触れる部分のみを先にふき取ります
※奥の方まで差し込むと、湯・水が出る場合があります



⑥周辺を掃除します



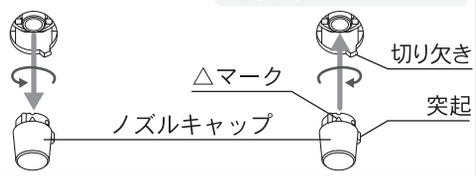
⑦ノズルキャップを元の位置に取り付けます(右図参照)

ノズルキャップ

※ノズルキャップの取り付けは、直接手を触れずに、アルコール除菌剤を含ませたキッチンペーパーを使用してください。

外し方
ノズルキャップを左に回してロックを外し、まっすぐ下に下ろします。

付け方
△マークを正面に向け、製品の切り欠きとノズルキャップの突起部を合わせ、上に押し当てながら右に回し、ロックします。



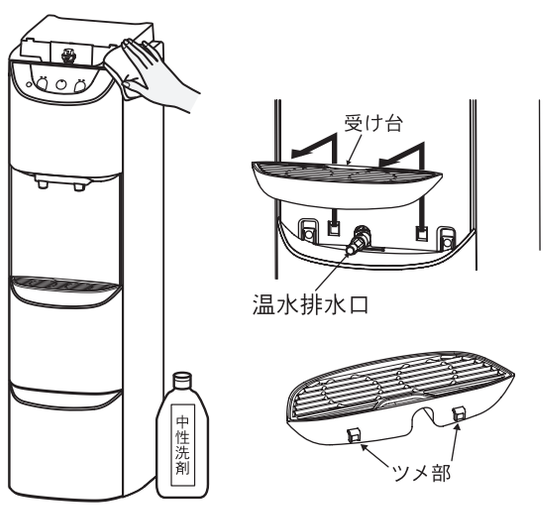
2. コネクターのお手入れ(バッグインボックス交換時に必ず行ってください)

●バッグインボックスを交換する際は、コネクター下部や操作部にたれた水をキッチンペーパーで完全に吸い取ってください。
接続口付近に水がたまったり、汚れが付着したままにすると雑菌が繁殖するおそれがあります。
また、雑菌が繁殖すると水に臭いが発生する場合があります。

3. 外装部のお手入れ

●やわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れをふき取ります。汚れが落ちたら、水を含ませた布で水ふきして、からぶきします。
台所用中性洗剤以外の洗剤やクレンザー・シンナー・ベンジンを絶対に使用しないでください。使用しますと樹脂等外装部の割れ・変色の原因になります。
また、スポンジ・タワシ等も樹脂を傷つけますので使用しないでください。

●受け台は図のように取り外せます。
掃除をしてから水気をふき取って、元の位置へ取り付けます。
※受け台の後にツメがありますので、ツメを開口部へ掛けます。



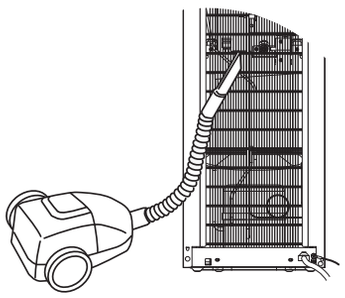
[図はPS-HM302BF]

お手入れについて

次のお手入れをする際は、必ず機器の電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

3. 背面放熱部のお手入れ

裏面は放熱部となっています。壁面に密着させたり、ほこりが付着すると冷却効果が下がり故障の原因になります。やわらかなブラシや掃除機などを使って、定期的にほこりなどを掃除して取り除いてください。
また、放熱部は熱くなりますので、お手入れの際にはやけどに注意してください。



[図はPS-HM302BF]

お手入れ後は、機器の電源プラグをコンセントに差し、温水を3秒押して温水ヒーターをONにしてからご使用ください。
お手入れ後の再使用時に異常を感じた場合は、販売代理店までご連絡ください。

5. 長期間使用しない場合でも電源は抜かないでください

機器および水が不衛生な状態となり、味や臭いに影響を及ぼすおそれがあります。

6. 水抜き方法について

注)排水時は熱い温水が出ますのでやけどに注意してください。
排水量は温水・冷水の合計で約4リットルです。
ヤカン・ナベ等の排水を受ける容器をご用意ください。

①バッグインボックスを外します。

②省エネと(ロック解除)を同時に3秒押します。省エネ中ランプが点滅します。次に(ロック解除)を押してから温水を押して温水出口より排水します。排水は、用意した容器等に受けてください。同様に(ロック解除)を押してから冷水を押して冷水出口より排水します。

③受け台を外し、温水排水口を左に回してゆるめ、手前に10㎜程引いて排水します。排水は、用意した容器等に受けてください。

※必要に応じて市販のホース(内径10㎜)を排水口に差して排水してください。

④冷水排水口を左に回して、排水します。排水は、用意した容器等に受けてください。

※5～10分で排水は終わります。15分後には温水ランプ(グリーン)・高温ランプ(グリーン)・冷水ランプ(グリーン)・弱冷ランプ(グリーン)が点滅して動作終了となります。

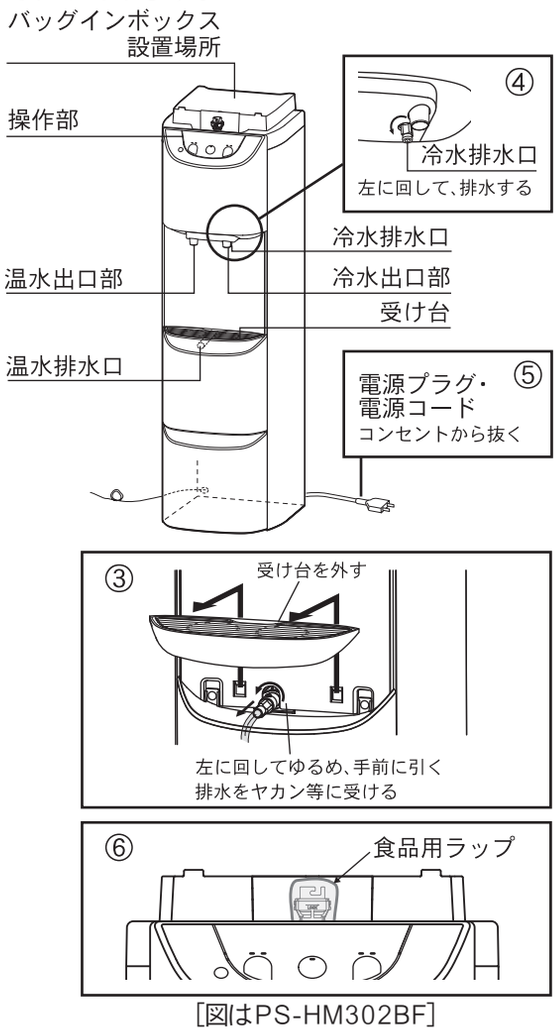
⑤全ての排水が終了した後、温水排水口・冷水排水口を元どおりに閉め、電源プラグをコンセントから抜きます。

⑥水抜きが完了したら、本体上部全体を食品用ラップなどで覆って、ほこりやゴミが入らないようにします。ひもがけなどで覆いが外れないようにしてください。

⑦水抜き後は速やかに再使用してください。

⑧再度、ご使用になる場合は「ご利用前の準備」(→P.5)をご参照ください。

※再度ご使用になり、万一味や臭いに異常を感じたら、販売代理店にご連絡いただき、機器内部のクリーニングをご依頼ください。



[図はPS-HM302BF]

7. 電源プラグ・コードの破損や水漏れの点検

●次の内容を点検してください。(感電事故や火災の原因となるため)
①電源コードやプラグに亀裂がないですか？　②ほこりが付着していませんか？
③確実にプラグの根元まで差し込まれていますか？　④電源コードが発熱していませんか？
⑤重いものの下敷きになっていませんか？

●本体の底面や背面部より水漏れがないか定期的に点検してください。水漏れは感電事故などの危険があります。

仕様

■床置型使用

名称		ウォーターサーバー（冷温両用タイプ）
品番		PS - HM302BF（床置型）
定格		単相100V（50Hz/60Hz）
消費電力		冷却125W/145W　加熱450W/450W　温水高温循環時460W/460W
電源コード		VCT（2心）機外長1.5m
寸法（㎜）	本体	290（幅）×300（奥行）×990（高さ）
	バッグインボックス装着時	290（幅）×300（奥行）×約1,255（高さ）
質量		約17kg
冷水	タンク容量	1.6ℓ
	最大抽出能力	約1.3ℓ　180mℓ約7杯（冷水）
	温度	冷水：約6℃～12℃　弱冷：約12℃～16℃
温水	タンク容量	1.6ℓ
	最大抽出能力	約0.9ℓ　180mℓ約5杯（温水）
	温度	温水：約80℃～89℃　高温：約90℃～93℃
使用環境		屋内5℃～35℃の環境下でご使用ください

※冷水・温水の温度は、機器出口の温度です。設置環境や使用状況により若干異なります。
※製品の仕様は、製品改良に伴い予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

■卓上型使用

名称		ウォーターサーバー（冷温両用タイプ）
品番		PS - HM302BT（卓上型）
定格		単相100V（50Hz/60Hz）
消費電力		冷却115W/130W　加熱450W/450W　温水高温循環時460W/460W
電源コード		VCT（2心）機外長1.5m
寸法（㎜）	本体	320（幅）×390（奥行）×550（高さ）
	バッグインボックス装着時	320（幅）×390（奥行）×約815（高さ）
質量		約15kg
冷水	タンク容量	1.6ℓ
	最大抽出能力	約1.3ℓ　180mℓ約7杯（冷水）
	温度	冷水：約6℃～12℃　弱冷：約12℃～16℃
温水	タンク容量	1.6ℓ
	最大抽出能力	約0.9ℓ　180mℓ約5杯（温水）
	温度	温水：約80℃～89℃　高温：約90℃～93℃
使用環境		屋内5℃～35℃の環境下でご使用ください

※冷水・温水の温度は、機器出口の温度です。設置環境や使用状況により若干異なります。
※製品の仕様は、製品改良に伴い予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思っても、よく調べると故障ではない場合もあります。下記の内容を確認して、処置を行ってください。

症　状	原　因	処　置
冷水または温水が出ない	□電源プラグが抜けていませんか?	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	□停電または漏電ブレーカーが切れていませんか?	配電盤を点検してください。
	□温水タンクのエアー抜きをしましたか?	エアー抜きを行ってください。(→P.5)
	□バッグインボックスが空になっていませんか?	バッグインボックスを交換してください。
	□チャイルドロックになっていませんか?	チャイルドロックを解除してください。(→P.10)
	□高温循環ランプが点灯していませんか?	故障や異常ではありません。(→P.11)
	□温水通路に空気がたまることがあります。	温水スイッチを数回押すか、しばらく押し続けてください。
冷水になるが温水(あたたかく)にならない	□温水ランプが点滅していませんか?	温水ヒーターをONにしてください。(→P.5)
	□温水の出し過ぎや加熱時間が短くないですか?	一度に大量に使用しないでください。また、時間をおいてから使用してください
温水になるが冷水(冷たく)にならない	□温度設定が適切ですか?	操作部の冷水／弱冷ランプをご確認ください。
	□冷水の出し過ぎや冷却時間が短くないですか?	一度に大量に使用しないでください。また、時間をおいてから使用してください。
	□放熱部に熱気がこもっていませんか?	本体の裏面に十分なスペースが空いているか、また直射日光が当たっていないか、放熱部にほこりが溜まっていないか確認してください。
	□コンプレッサーが運転していません。	販売代理店までお問い合わせください。
水が漏れている	□タンク、温水・冷水出口部が破損していませんか?	水抜きを行った後(→P.16)、販売代理店までお問い合わせください。
	□バッグインボックスの接続部が破損していませんか?	
	□温水・冷水排水口がゆるんでしませんか?	温水・冷水排水口を締めてください。
	□バッグインボックスが接続されていますか?	バッグインボックスをしっかり接続し、給水接続口の凸部をロックしてください。
放熱部が熱い	□室温が高めになると放熱部が熱くなることがあります。	故障や異常ではありません。
本体からカチカチまたはピキピキという音がする	□加熱・冷却する際、金属が膨張・収縮する音です。	故障や異常ではありません。
本体からビリビリという大きな音がする	□コンプレッサーが正常に作動していません。	販売代理店までお問い合わせください。
操作部のランプが点灯しない	□電源プラグがコンセントに差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	□停電または漏電ブレーカーが切れていませんか?	配電盤を点検してください。
	□省エネ中ランプ(グリーン)が点灯していませんか?	省エネ運転になっていますので故障ではありません。
冷水や温水が濁って出る	□冷水・温水出口部が汚れていませんか?	冷水・温水出口部付近の確認とお手入れ(→P.15)を行ってください。

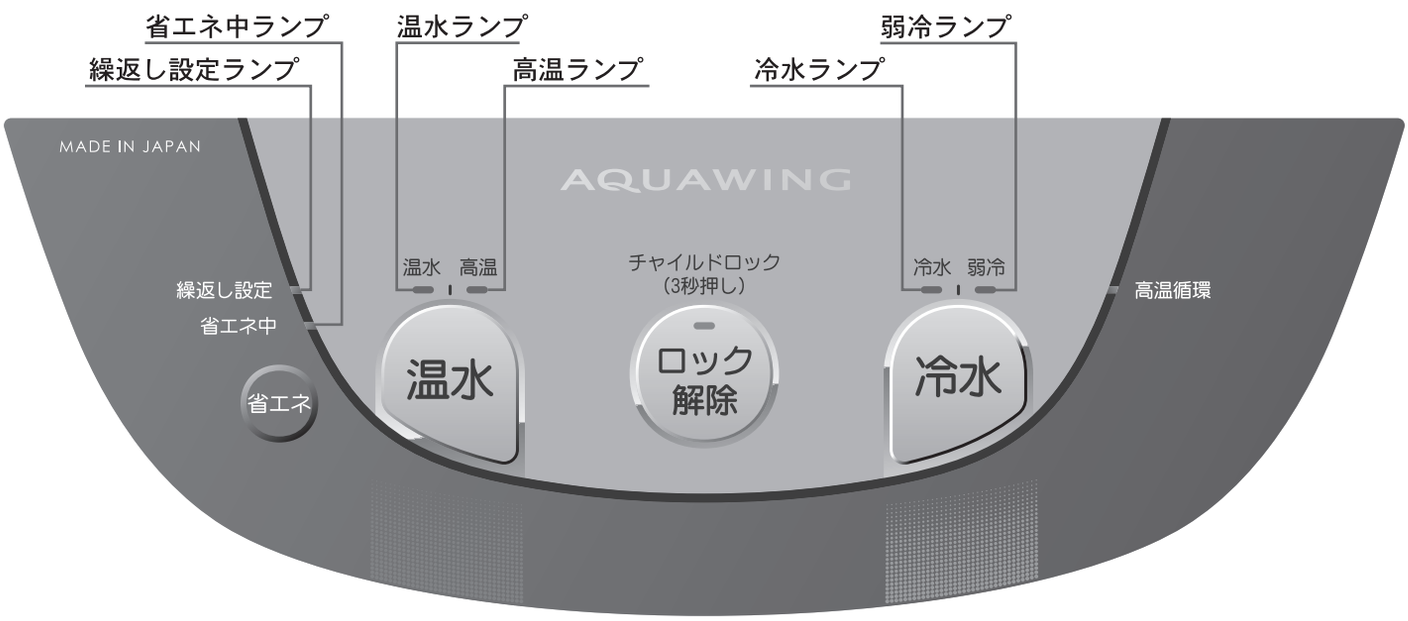
故障かな？と思ったら

■アラーム表示について

機器に不具合が生じたとき、ランプが点滅してお知らせします。
不具合の内容と点滅しているランプを販売代理店へご連絡ください。

ランプ		点滅状態	内容	処置方法
省エネ中	繰返し設定	同時点滅	バッグインボックス水14日以上未使用	使用すれば表示が消えます。
温水オレンジ	高温オレンジ	交互点滅	温水サーミスタ断線・短絡	バッグインボックスの水があることを確認後、電源プラグを抜いて15秒後に入れ直し、温水ヒーターをONにする。 それでもアラーム表示が出る場合は、電源プラグを抜き、販売代理店へ修理を依頼する。
			温水タンク空だき	
			温水ヒーター断線	
			温水ヒーター連続通電	
冷水オレンジ	弱冷オレンジ	交互点滅	冷水サーミスタ断線・短絡	
			コンプレッサー連続通電	
高温オレンジ	弱冷オレンジ	交互点滅	高温循環異常	
			バイパス弁故障	
温水オレンジ	冷水オレンジ	交互点滅	電装基板異常	

アラーム時に点滅するランプについて



アフターサービスについて

「故障かな？と思ったら」(→P.18～裏表紙)の内容をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはお客様ご自身で修理なさらないで、お買い上げまたはご契約の販売代理店にご連絡ください。また、機器の異常・水の味や臭いに異常を感じましたら、直ちにご使用を中止してください。

●販売代理店名

●製造元
パーパス株式会社
〒417-8505 静岡県富士市西柏原新田 201

0B0002